

木馬会会報 (第115号)

＊ダービー特集＊



99/06/04

～木馬達の予想～

本誌 トウインクルダンディ

◎ナリタトップロード ○テイエムオペラオー ▲アドマイヤベガ

△オースミブライト、ブルーコマンダー、ブラックタキシード、ペイントドブラック

天気・馬場とも決してこの馬向きになるとは思えないが、皐月賞終了時からの意思を通して、本命はナリタトップロード。とにかく3コーナー手前ですでに手綱が動きまくり、4コーナーではアドマイヤベガ同様つつまれる不利があったにもかかわらず終わってみれば小差の3着。実力なくしてこの結果はでない。騎手が若手の渡辺というのはかなり不安だが、逆に考えれば、ダービーとて彼にとってはただの1レース、特に思い入れのあるレースでもないかもしれない。思い切ったレースぶりに期待しよう。

相手筆頭は、皐月賞馬テイエムオペラオー。皐月賞時にはたいしたことない馬と思っていたが、不利を被らない馬場の外側を通して（距離のロスを補って）の勝ち方をみると、皐月賞出走馬の中では、実力が1枚上のような。今回も上位争いは間違いないだろう。こちらも騎手は若手の和田。普段通りのレースをしてくれれば、名牝ベガの息子アドマイヤベガも当然争覇圏だろうが、皐月賞前に一頓挫あったのが気にかかるし、こちらはダービーに思い入れのある武さま騎乗、初の連覇のプレッシャーを考えるといつもどおりの騎乗を望むのは酷であろう。ここはおとなしく3番手評価。

～メニーフレンズ～

私は今、自分に対する憤りと怒りと悲しみで、胸が一杯だ。「何で」って。先週の「オークス」に対する自分の態度に対してだ。予想上は、ウメノファイバーを◎にし、本来の「単複派」の自分だったら、単勝馬券を厚めに「ウメ」に入れるはずだったが、ついついスティンガー可愛さに、「ウメ」の単勝は買えず、「ウメ」からの枠連流しにしてしまった。そういえば、この2、3日、何故か死んだ母の夢をよく見た。何故だろうと不思議に思っていたのだが、母の名前は「梅子」だった。あの世からもヒントが送られていたのに。勝負師として甘かった。

まあ、気を取り直していよいよダービー。まれにみる混戦だ。今年は「サンデーサイレンス」産駒と「オペラハウス」産駒の闘いと言われているが、確かにどれが来てもおかしくはない。そこで、私の本命は「チョウカイリョウガ」。まず、使っている距離、ローティションが気に入った。次にデビュー以降、スローペースのレースが多く、この馬が最も力を発揮出来る状況は今までなかったような気がする。ヒモも難しいそうだし。今回こそ思い切って単勝勝負でいきたい。

◎ チョウカイリョウガ

△アドマイヤベガ、オースミブライト、テイエムオペラオー、ナリタトップロード、ペイントドブラック、マイネルシアター、マイネルタンゴ

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎…アドマイヤベガ、○…テイエムオペラオー、▲…チョウカイリョウガ

△…ナリタトップロード、ペイントドブラック、ブラックタキシード

いよいよダービーである。今年はフェブラリーSに始まり、これまでG1は全敗。暮れの有馬記念同様、ダービーさえ当てれば、春シーズンはすっきりと終われるものである。オークスはトゥザヴィクトリー本命までは良かったが、クロックワークにはキャリアの浅さが出てしまった。まさかのウメノでは仕方あるまい。

さて、ダービー予想だが、本命は武豊・アドマイヤベガ。皐月賞時にはカイバ食いが落ち、調子落ちの状態に惨敗。皐月賞の惨敗で見切りをつけるにはまだ早い。今回、体重が戻ってさえいけば巻き返せるはずである。新聞、雑誌を見る限りでは、体調は良さそう。それなら、負けたとは言え、弥生賞で見せた末脚に期待する。

相手には、皐月賞で負けていれば、間違いなく◎としたテイエムオペラオー。毎日杯の勝ちっぷりを見たときに、皐月賞よりはダービーでこそその馬だと思った。しかし、いくら展開が向いたとはいえ、皐月賞をあそこまで鮮やかに差し切るとは。となれば、素直に◎にすればいいのだが、いかんせん「ダービージョッキー」という冠は和田にはまだ時期早尚。馬が勝手に走って勝つことはあるかもしれないが、マークが厳しくなる今回は一枚下げたい。

素質だけならチョウカイリョウガも負けてはいるまい。京成杯2着でクラシックロードに乗ったはずだったのに脚部不安で皐月賞はパス。プリンシパルでダービーになんとか間に合わせた。そのプリンシパルとて、完調には程遠かったはず。それでも2着にくるのだから、きついローテだが、上積みはベガ同様に見込める。3番手評価。

以下は、ナリタトップロード、ペイントドブラック、ブラックタキシードまで。

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

オークスと同じくなんとなくどの馬も不安がありそうで難しいレース。皐月賞組から評価していきましょう。皐月賞馬テイエムは騎手の若さが心配。血統もまだよくわからない。オースミは父ラストタイクーン産駒オースミタイクーンがG1では足りなかったこともあるし、ちょっと底力が心配。ナリタはテイエム以上に騎手が心配。サッカーボーイも既に評価が決まった種牡馬で、ここでいきなりG1しかもダービー制覇はどうだろう？Mタンゴはいい馬体をしているが、騎手がのってからのイレ込みがひどすぎる（NHKでは軸にしようと思ったが、あまりのイレ込みに買い目を変えた）。Mシアターはオペラハウスがよくわからない以上に母の父がミスターシービーなので結局着までが精一杯のような気がする。ベガは前走大幅馬体減+イレ込み。今回もイレ込む可能性がある。

別路線組。Pブラックは将来性は十分だと思うが、まだまだ今の時点では気性も馬体も幼すぎる。ブラックTは復帰してから20キロも減っている。成長するSS産駒なら体重は増え続けていくもののな

に。トリョウガもイレ込みがひどい。血統的に全兄スターパスも気が悪いし、あのイレ込みようではG1ではいけない。Nセイリュウは体質が弱く、満身に調教ができない状態で、本格化はまだまだ先。

不安の最も少ない馬を軸にしよう、不安の少ない馬ならオースミ、ティエム、Mシアター、Pブラック。この中から面白くもなんともないが、脚質的に府中が合いそうなティエムを軸にしよう。オペラハウスは未知だが、母はブラッシンググルームの持ち込みでなかなかよさそう。関西の騎手はよくわからないが、和田は関東で言うと、伸び盛り勝浦とベストテン騎手後藤、吉田の中間的な（年齢、勝利数とも）騎手ではないか。ある程度信用してもよさそう。中間の状態も、フォトパドックも良いし、馬の力を信じて末脚勝負にかけてもらいたい。それで十分届くはずだ。でも、ジャスティスみたいに2着の可能性の方が高いけどね。

相手だが、G1では足りないと思われつつノリが完全な追い込みで一発を狙ってくれるとみてMシアター筆頭。やっぱり騎手の腕で蛭名オースミ。Oタイクーンが有馬で5着ならラストタイクーンをマイラー血統と決めるにまだ早いだろう。同じく騎手の腕で武豊Aベガ。能力は十分足りるが、どうも輸送に弱そうで、当日の気配次第では評価を下げる可能性もある。フォトパドックがぱっとしないのと、なんといっても騎手が心配（関東でいえば勝利数、年齢とも酷似しているのが横山義だよ。信用できるかえ？）のNトップロードもおさえねばなるまい。あとはとりあえず、潜在能力を考えてSS産駒のPBとBT。最後の大穴に休み明け3戦目、府中走るヤマニンアクロ。

◎…ティエムオペラオー

△…マイネルシアター、オースミブライト、アドマイヤベガ、ナリタトップロード
ペインテドブラック、ブラックタキシード、ヤマニンアクロ

予想はしたが、穴馬は見つけられないし、上記の買い目で当たる自信もない。ダービーの指定席がとれなかったこともあるし、今年のダービーを買う可能性は極端に減った。

どうも、損をしていないと、大らかな気持ちになって、あれもそれもといろんなレースを買ってしまうなあ。これがいかんのだなあ。先週は大幅に回収率減になってしまった。今年は調子良くても、今まで10年間どれほどJRAに預金しているのか考えれば悠長なことはいってられないはずだ。現在の回収率93.2%

へなりん

残念である。何が残念かってフロントアルアタックである。久々のルドルフの大物！と思ったら除外だって。なんでプリンシパルを使わなかったのかね。陣営も悔しがっていることでしょう。菊を楽しみにしようっと。

出れない馬のことばかり書いてもしょうがない。ついにダービーです。1年なんて本当に早いですね。今年のポイントは皐月賞上位組と若手ジョッキーでしょう。皐月の3頭はタイム的にも本当に強いと思います。なかでも一番悔しい&強い競馬をしたNトップロードと皐月から一番上積みが望めるOブライトを中心視します。馬ならナリタ、騎手ならオースミと総合的には互角だと考えます。（ナリタに蛭名なら簡単なのになあ。）あと気になるのはベガの回復状況。一度体調を崩すと1~2ヶ月ではなかなか戻りにくいのは十分承知してます。しかし1生に1度のダービー。陣営も全てを賭けて臨んでくるでしょう。8割以上戻れば圧勝まで考えられる潜在能力。栗東1の気性の悪さは天才豊に任せましょう。この3頭に皐月の◎に忠告してくれたTオペラオーと穴中の穴と見込んでいるMオペラで大丈夫でしょう。Wブラックならタキシードの方が気になるが、前走の状態を維持できればという状況（＝上積み期待薄）では強く推せない。

◎…ナリタトップロード、オースミブライト

△…アドマイヤベガ、ティエムオペラオー、マルブツオペラ

予想はウソヨ 四国の井崎

6月6日開催の第66回日本ダービー。やたら6が並んでいます、数字が3つ並べば嵐ですが、4つ並ぶので大嵐ではないか。とにかく大波乱を予感させる数字の並びです。皐月賞で枠連6-6が既に出てしまったので、ここはゾロ目よりも大荒れを想定すべきでしょう。また、皐月賞の時は中日ドラゴンズが破竹の勢いであり、ドラゴン名の馬が2頭出ており、その2頭に挟まれた6枠頭で決まり、和田「竜」二君が快勝してしまいました。今回は名前が2頭出ているのは「ブラック」。とにかく不気味な黒馬ですがキーになることは間違いないでしょう。

今回はタイム評価とそれを含む総合評価値を載せました。以前はこの総合評価を重視していたものです。オークスでこれをやっておれば3点で取れていました。手抜きで失敗しました。総合評価は7項目です。タイム評価は900万クラスを基準としております。

	3走前	2走前	前走	タイム評価	総合点
オースミブライト	-0.8	-1.3	+0.2		69.35
ティエムオペラオー	-0.7	-0.5	+0.2	C 上昇	69.20
ナリタトップロード	-0.4	-0.5	+0.2	B	69.15
ペインテドブラック	-1.9	+0.2	-0.1	E	69.10
ブルーコマンダー	-1.3	-1.6	+0.9d	注	69.10
マイネルタンゴ	+0.0	+0.0	+0.1	A	68.95
マイネルシアター	-1.0	-0.3	-0.1		68.90
ブラックタキシード	-0.9	-1.1	+0.1		68.80
アドマイヤベガ	-1.1	-0.7	-0.4	上昇	68.75
マルブツオペラ	-1.3	-0.1	+0.3	D 上昇	68.65
チョウカイリョウガ	-2.4	-1.1	-0.2	上昇	68.55
ヤマニンアクロ	-1.4	-0.6	-0.6		68.50
ワンダーファンク	-0.3	-1.3	+0.1		68.30
タイクラッシャー	-0.3	-0.4	-0.5		68.00
ニシノセイリュウ	-1.5d	-2.1	-0.9		67.45
ノーザンキャピタン	-1.6	-0.7	-2.9		67.45
マルシゲファイター	-2.4	-2.1	-1.7		67.45

総合評価の順に並べましたが皐月賞組の優位は動かしがたい。しかし、総合評価のとおりには買いません。皐月賞上位3頭のBOXなんてつまらないですものね。大荒れにもならないし。だから1頭軸を選ぶことにします。1位のオースミブライトは距離的に持たないのでは？とどうも買いたくない。ティエムオペラオーは強いかも知れませんが、ピークを過ぎてしまったかも知れません。関西スポニチでは「某調教師発言：調教の動きはみんな良かったといっているが本当にそうだろうか？皐月賞に比べるとバネが感じられず今回はキツイかも」という怪情報が載っておりました。中日ドラゴンズのピークとダブリます。そこで皐月賞では馬場に泣いて一番辛いレースをしながらもよく微差3着に追い上げたナリタトップロードの巻き返しを期待します。オークスに続き、サンデーサイレンスとオペラハウスをやっつけろ、父内国産馬！

◎ ナリタトップロード

今年のクラシックで気になっていること。ダービーではG1テーマのパ行馬が多すぎて大変です。数字のついている騎手の連対が目立つ。(祐一、竜二、「正」義) 1→2といき、5が来たので次は4の番か? 四位君のコスモプラズマでも出れば買いなのだが…。今回は武幸「四」郎ぐらいしかいない。マルブツオペラの前走タイムは優秀だが…。JRAの新聞一面広告が木曜日に出た。何故か富士山がバックにある。「ヤマ」が関係するのは「ヤマ」ニンアクロ、そしてアド「マ」イ「ヤ」ベガだ。そして頂上の「雪」が目立つので、ユキノローズの子ブルーコマンダー、ユキから「幸」騎手、「幸」四郎騎手などなど。もう困ってしまいますなあ。

なお、ベガ本命の娘とは2番手「ペイントドブラック」で意見が合っております。

第66回 ダービー

				17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	
				マルシゲファイター	マルブツオペラ	ノーザンカピタン	マイネルシアター	テイエムオペラオー	タイクラッシャー	チヨウカイリョウガ	ナリタトップロード	ロサード	オースミブライト	ワンダーファンク	ペイントドブラック	ブルーコマンダー	ヤマニンアクロ	マイネルタンゴ	ニシノセイリュウ	アドマイヤベガ	ブラックタキシード	馬名
				菅谷	武幸	後藤	横山典	和田	松永幹	柴田善	渡辺	高橋亮	蛭名	幸	加藤	吉田	勝浦	岡部	河内	武豊	的場	騎手
							○			◎		△		△	△					▲	△	トウインクルグンディ
							◎			◎		△		△						△		ラッキー
						○	○			◎										▲		心配御無用!
							△	△		◎	△		△	◎				△	△	△		ドロンジョ
					△		◎	△		△	△	△	△	△	△		△		△	▲	○	にーブルズ
							○		▲	△	△		△	△	△				◎	△	△	洋二郎
						△	◎			△	△		△	△		△			△	△	△	ライスシャワー
							○			◎	◎		▲						▲			TP
						△	△		◎	▲	◎		△						○			FELA
							△		△	◎	◎		◎		△				◎			YO
				△			△		△	◎	◎		◎		△				△			おけらくん
							△		△	◎	◎		◎						△			へなりん

オウス 優駿 安田 宝塚 秋華 天秋 菊花 瑛女 マイルC J C 阪北 朝日 ステス 有馬 フェア 桜花 皐月 天春 NHKマイルC 高松 オウス																																															
トウインクシャディ				☆		○		○		○				○		◎		○																													
ラッキー	◎		○			○		○						○																																	
心配御無用!								◎		○				○																															◎		
ドロシヨ						○				○				○																																	
メルズ								◎													☆																								◎		
洋二郎														○																																	
ライシャワワ						○								○																																	
ミスターX	◎																																														
TP			○					○					○																																		
FELA								○					○																																		
YO								○					○																																		
おげらくん								○					○																																		
へなりん																																															◎
○…20倍 ◎…20~50倍 ☆…50倍~																																															

次号は安田記念号です。